

移動展「おでかけ貴重書、琉球国王の肖像画とサイン（花押）」

2024/11/19

琉球大学附属図書館

保存公開係

【概要】

2024年3月にアメリカから沖縄へ「御後絵」（琉球国王の肖像画）4点が返還された。琉球大学附属図書館では、沖縄県教育庁文化財課が提供する尚敬王と尚育王の「御後絵」高精細画像データをパネルにし、両国王の花押印状や関連書籍と合わせて展示を行う。展示や関連イベントを通して、地域の歴史や返還された文化財に対する関心を高め、広く利用者の学修機会を提供する。

【詳細】

展示場所：図書館本館2階ラーニング・コモンズ（ホワイトボード前）

展示資料：御後絵パネル2点（尚敬王、尚育王）、関連書籍

貴重書2点（島津家宛中山王尚敬花押印状、琉球王府花押印状 中山王 四月六日）

※なお、貴重書の展示は12/6のイベント開催時のみとする。

開催期間：12月2日（月）～12月20日（金）

【主催】

主催：琉球大学附属図書館

【関連イベント】

「御後絵トークセッション」

出演者候補：豊見山 和行（本学名誉教授）

麻生 伸一（人文社会学部教授）

濱地 龍磨（沖縄県教育庁文化財課）

日時：12月6日（金）5限（16:20～17:50）

場所：ラーニング・コモンズ プレゼンエリア

配信：後日、収録動画を編集し、琉大図書館 YouTube チャンネルで公開する。

【広報と活用】

- ・図書館 Web サイトと各種 SNS で広報
- ・大学公式 Web サイトにて広報依頼

【展示資料】



展示資料①「尚敬王御後絵パネル」

沖縄県教育庁文化財課より提供の高精細画像データを活用し、持ち運び(おでかけ)を想定した概ね 3/4 サイズのパネルを作成。

実物縦 152 cm×横 155 cm(本紙)→103.3 cm×105 cm

尚敬王 (1700～1752。1713 年即位)

第二尚氏王統第 13 代国王。

三司官の蔡温を中心とした王府の政治改革や、組踊をはじめとする「琉球文化」が花開いた近世琉球の「黄金時代」の国王。



展示資料②「尚育王御後絵パネル」

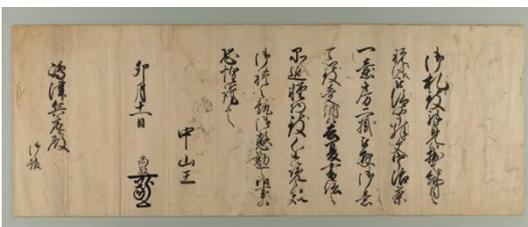
沖縄県教育庁文化財課より提供の高精細画像データを活用し、持ち運び(おでかけ)を想定した概ね 3/4 サイズのパネルを作成。

実物縦 147 cm×横 150 cm→102.8 cm×105 cm

尚育王 (1813～1848。1835 年即位)

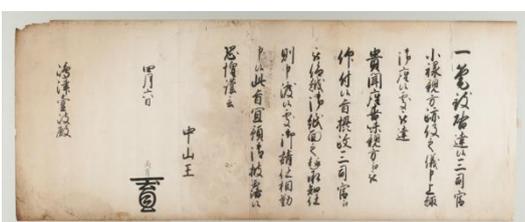
第二尚氏王統第 18 代国王。

度重なる災害や疫病で地方が疲弊する一方、来航するイギリスやフランスなどの西洋船対応にも迫られる難しい時代の国王。



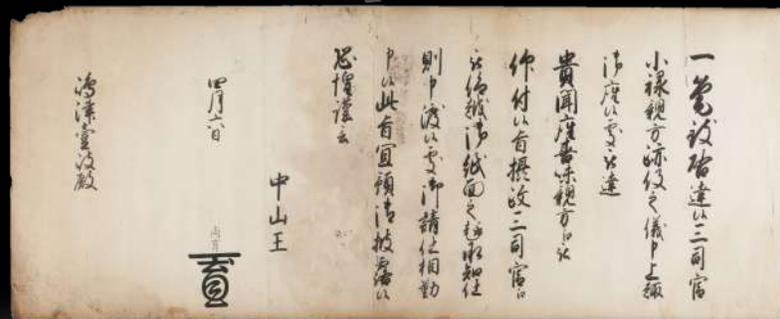
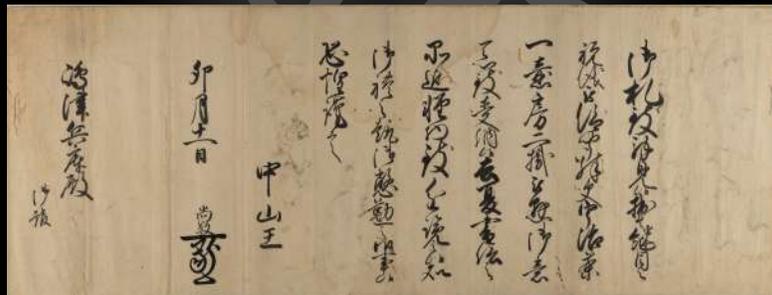
展示資料③「島津家宛中山王尚敬花押印状」

年不明(1714～15 年頃か)、薩摩藩家老島津兵庫へ宛てた尚敬王の直書(書状)。内容は、「(島津兵庫殿の)お手紙を拝見しました。拙者(尚敬)の即位を聞きつけて、特に宇治茶一壺を送っていただき無事に受納しました。」というもの。



展示資料④「琉球王府花押印状 中山王(尚育) 四月六日」

尚育が島津壱岐(薩摩藩首脳)に宛てた書状。琉球が提案した三司官(王を補佐する大臣職)の後任人事案を薩摩が了承してくれたことに対しお礼を述べたもの。



おでかけ貴重書（移動展）

琉球国王の肖像画とサイン

「国王花押印状」現物展示 & トークセッション

【トークセッション出演】

豊見山 和行（琉球大学名誉教授・琉球史）

麻生 伸一（琉球大学人文社会学部教授・琉球史）

濱地 龍磨（沖縄県教育庁文化財課）

2024年12月6日（金）16:20～17:50

琉球大学附属図書館 2F ラーニング・commons

御後絵パネル展示：2024年12月2日（月）～12月20日（金）

琉球大学附属図書館 2F ラーニング・commons